



小平市立小平第十四小学校 学校経営協議会

コミュニティ・スクール(CS)だより No. 4

地域と共に築きます。十四小をふるさとと呼べる学校に。

令和5年3月10日
小平市立小平第十四小学校
学校経営協議会
会長
校長
令和4年度第4号

〒187-0042 小平市仲町33 TEL: 042-323-0201 E-mail gakkou@14.kodaira.ed.jp



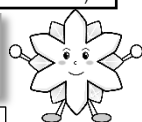
小平第十四小
学校ホームページQRコード



新型コロナウイルス感染症の感染者も減少傾向となり、様々な行事やイベントも再開されるようになりました。十四小でも卒業式をはじめ、節目のお祝い事が対面で行われる事となり、ようやく長いトンネルから脱け出せる喜びを感じております。これまで滞っていた地域のコミュニケーションも来年度には活発化することを想定し、CS会議もより充実した議論を重ね、より良い学校経営に寄与できればと考えております。これからも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

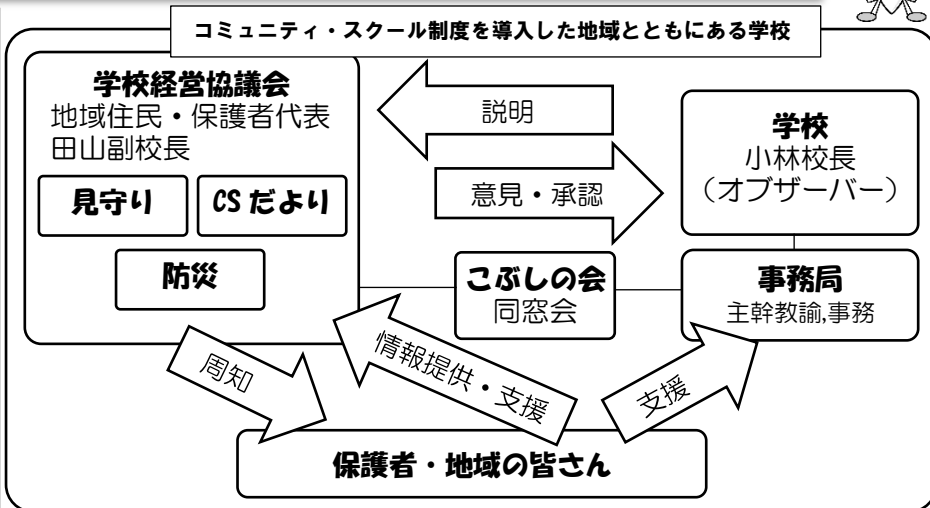
(学校経営協議会副会長)

知ってほしい！地域とつながる！コミュニティ・スクールとは



コミュニティ・スクールとは、保護者及び地域住民が学校の運営に参画し、協働しながら子どもたちの豊かな成長を考え「地域とともにある学校づくり」を進める学校のことです。

十四小を卒業しても、保護者や卒業生は地域の一員として、子どもたちにとってよりよい学校となるよう一緒に見守り、地域の皆さんととも



TOPICS 1

みんな大好き！わくわく科学実験教室が実施されました！



3月4日(土)の午前中、青少年対策十四小地区委員会主催による、わくわく科学実験教室「ライトレースロボット」を実施しました。私がまだ小さいころ、ロボットと言えばまだ空想の時代でした。50年後の現在、二足歩行ロボットは人間と同じように動く事ができます。これからの50年、ロボットがどの様に進化して行くのか、ぜひ子どもたちに興味を持ってほしいです。今回の講義では黒線に沿って動くロボットカーの動作の仕組みと、センサーやモーターを制御するプログラムの作成を行いました。子どもたちの目がとてもキラキラしていました。(十四小青少対会長/CS委員)



TOPICS 2

4・5年生特別授業「音楽鑑賞教室」が実施されました！



1月25日(水)の学校公開で、4・5年生は特別授業として「東京都 子どもを笑顔にするプロジェクト」より『岡田知之パーカッションアンサンブル』の公演鑑賞が実施されました。体育館がコンサートホールに変身し、演奏者9名に加えて音響・照明スタッフも入り、スモークまで使用する豪華で素晴らしいコンサートでした。マリimba四重奏やアフリカの珍しい打楽器を使った曲、和太鼓を使ってのアンサンブル、ノリノリのラテン音楽メドレー、ボディーパーカッション等、楽しい曲目が続き、児童も保護者も生の音楽を楽しむことができました。(音楽担当)



学校経営協議会委員より

一年間
ありがとうございました。



見守りプロジェクトより

今年度は、登下校にスポットを当てて、交通マナーや緊急時の対応などを協議し、情報を共有しました。各地区の見守り時に挨拶が交わされるようになり、子どもたちの中でも「見守られている」という意識が深まってきていると感じます。

【民生委員第4地区主任児童員】

登校時、子どもたちに会うのを私もワンコも楽しみにしています。朝、元気をもらって一日をスタート！

【令和4年度PTA副会長】

子どもたちがいかに先生方、地域の方々に大切に見守られているかが分かりました。今後も一保護者としてお手伝いができたらと思っています。

【地域有識者（元 保護者）】

当初、学校と地区会が協力することが大切だということで、学級地区委員ができました。現在に至っても、地域とともにある学校であり嬉しく思います。

【十四小副校長】

CS をとおして十四小が地域の方にどれほど支えられているのかがよく分かりました。これからも地域と共にある学校を目指していきます。

防災プロジェクトより

今年度は、小平市総合防災訓練を10月2日に開催できました。昨年度より熟議や市の担当の方々とも打ち合わせを重ね、当日はコロナ対応の避難所設営訓練を実施しました。各団体の方々に、避難所運営協議会設立を目標としている事も周知できました。



【仲町共栄会商店会長】

十四小の避難所機能を再確認する良い機会となりました。来年度こそ避難所運営協議会設立へ！

【同窓会「こぶしの会」会長】

来年度はコロナを乗り越える新しい年にしましょう。出来なかった行事や地域参画型授業の復活を願い、サポートしていきたい。

福島和宏【CS 会長・青少年対策十四小地区委員会会長】
1年間、委員、保護者の皆様のご協力ありがとうございました。今後もより良い十四小を目指して進化して行きたいと考えています。

【元 P T A 副会長】

今年度の CS 会議が WEB ではなく通常の形態で行えて、大変嬉しかったです。子どもたちの笑顔のために地域の人達の支えの力は必要だと実感しまし

【地域教育コーディネーター】

今年1年防災プロジェクトに関わり、より災害時について考えるようになりました。



CS だよりプロジェクトより

CS だよりプロジェクトはコミュニティ・スクールである十四小の保護者のみなさんに、学校の運営に携わる学校経営協議会（学校関係者、保護者・地域住民の協力者など）の活動を知ってもらう手段の1つとしてCS だよりの発行を行っています。



【地域教育&放課後クラブコーディネーター】

十四小応援団の皆様と交流ができご縁が広がりました。放課後クラブの活動にもいかしたいです。

【童謡アミーの会 主宰】

今年度も1回だけの授業でした。コロナ前実施した年間3回の交流ができることを願っています。

【学童農園事業協力者】

学童農園を始めて今年度で5年目になります。毎年、試行錯誤の連続ですが未来の子どもたちの為に続けています。

【FCジュベニール小平 監督】

学校とのつながりを大切にしながら、サッカーの楽しさや友達と助け合う経験を通じて子どもたちが成長していく手助けができればと思っています。

【小平スーパーコンドル 代表】

とても楽しく参加させていただきました。一年間ありがとうございました。

【地域教育コーディネーター】

子どもたちにとって、どんなサポートが必要なのか現場の声をCSの場で発信していけたらと思います。来年度もご協力よろしくお願いたします。

<学校経営協議会の記録>

1月17日(火) 次年度学校経営方針についての報告とお店番体験の確認をしました。

2月14日(火) 各プロジェクト・学校関係者評価・十四小いじめ防止基本方針について報告がありました。